



# 第56回全日本トランポリン競技選手権大会

## 実施要項

- 主 催 公益財団法人 日本体操協会
- 主 管 愛知体操協会
- 後 援 愛知県 名古屋市教育委員会 (公財) 愛知県スポーツ協会  
あいちスポーツコミッション 中日新聞社 (予定)
- 期 日 2019年11月1日 (金) ～ 3日 (日)
- 競技日程 11月1日 (金) 会場設営・団体別割当練習・審判本部会議・監督会議・開会式  
11月2日 (土) 審判会議・個人予選・シンクロ予選  
11月3日 (日) 個人準決勝・シンクロ決勝・個人決勝・表彰式・閉会式
- 会 場 [ドルフィンズアリーナ \(愛知県体育館\)](#)  
〒460-0032 名古屋市中区二の丸1-1  
TEL (052) 971-2516 FAX (052) 971-9876
- 競技方法 **個人競技**
- 予選 (第1・第2自由演技) を行い、上位24名が準決勝に進出する
  - 準決勝においては自由演技を1本行い、準決勝得点の上位8名が決勝に進出する
  - 決勝においては自由演技を1本行い、決勝得点で順位を決定する
- シンクロナイズド競技**
- 予選 (第1自由演技・第2自由演技) を行い、上位8ペアが決勝に進出する
  - 決勝においては自由演技を1本行い、決勝得点で順位を決定する
- 団体競技**
- 団体競技は個人の予選 (第1・第2自由演技) を基に順位を決定する
- 競技規則 公益財団法人日本体操協会制定「2017年トランポリン採点規則」に則る
- 使用器具 FIG認定器具 ユーロトランポリン (4mm x 4mm テープベッド)  
FIG公認 HDTsオールインワン測定システム (EUROTRAMP)
- 表 彰 各競技、優勝: 優勝杯・賞状・メダル、2位、3位: 賞状、メダル  
4位～6位: 賞状
- 参加資格
- 強化指定選手で、大会開催時 (予選時) にランクを保持していること
  - 今年度全日本予選大会において、第2自由演技の得点ランキング上位65名
  - 上記のいずれかに該当し、かつ公益財団法人日本体操協会に2019年度選手登録を済ませ、当年12月31日現在で13才以上の選手

参加料 個人10,000円/人 シンクロナイズド 10,000 円/チーム  
※シンクロナイズドは予選を通過した選手同士でのペアとします

申込方法

- 参加申込計算シートを最初に作成し (合計金額の入力が必要なため)、大会情報ページに掲載で「予選通過者」を確認し、上位65名の選手のみ <https://jga-web.jp> にて申込を行ってください
- 参加申込終了後に欠員が出た場合は、男女それぞれ65名になるまで繰上し、その後リザーブを決定します (詳細は大会情報ページにて)
- 予選当日に欠員 (棄権) が出た場合でも、会場にいるリザーブ選手は優先順位に従って参加することができます。そのため、怪我などで参加できないことが分かった場合は速やかに事業委員会までお知らせください
- シンクロナイズド競技の申込方法については、申込用にシンクロ01～10まで用意してあります。各ペアで1つ使用し、以下に従って入力してください

- 性別<全角スペース>選手名01<全角スラッシュ>選手名02<全角スペース>クラブ名
  - 例1: 同じクラブ同士のペアの場合
    - 男子 協会太郎/協会次郎  
※クラブ名は必要ありません
  - 例2: 他クラブとのペアの場合
    - 女子 協会華子/協会花子 日本トランポリンクラブ  
※後ろのクラブ名は他クラブ選手のものです
  - 例3: 他クラブとのペアでダブルネームの場合
    - 女子 協会華子/協会花子 日本トランポリンクラブ/協会大学  
※後ろのクラブ名は他クラブ選手のダブルネームです

#### <注意事項>

申込をする所属団体の選手がダブルネームを使う場合は、個人登録時に入力しておいてください

参加申込  
振込期限 ※ 入金は銀行振込となりますのでご注意ください

<p><b>参加申込期間</b> 2019年09月28日 (土) ~ 10月06日 (土) <b>振込期限</b> 10月08日 (月)</p>
--

- 参加費用振込の締め切りについては、取扱日ではなく締切日に確実に入金されている必要があります。
- 期限までにお振込みがない場合は参加申込が無効となります。
- 期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません。

振込口座 三菱UFJ銀行 渋谷中央支店 普) 0352258  
口座名義 ザイ) ニホンタイソウキョウカイ

- 振込者名は、頭に「Z4」(ゼットよん)を入れ、個人名ではなく団体名を使用してください(振込金の照合ができない場合は無効になりますので十分ご注意ください)※振込時に上記のアルファベットが使えない場合、カタカナ・ひらがなでも結構ですが、その際表示が長くなり切れて表示されてしまう場合があります。その際は、団体名が認識できる範囲で短い表記を工夫してください
- 例) Z4タイソウキョウカイクラブ ゼットよんタイソウキョウカイ など

プログラム用顔写真 本大会のプログラムには、参加選手全員の顔写真を掲載しますので、以下に従って参加申込用紙と一緒にメールにてお送りください



- 極力最新の写真で、顔だけではなく胸から上の写真
- 証明写真サイズよりも大きなサイズ
- 引伸ばしにより画像が荒れないこと
- できる限りスマホでの撮影を推奨
- 参加選手の多い団体は、データの転送が大変ですのでメールにてお問い合わせください
- ファイル名は選手名+所属団体名  
例) TaisoTaro\_NihonTaisouKyokaiClub.jpg

撮影許可証 撮影(ビデオ・スチールカメラ)につきましては、各団体に最高2枚の撮影許可証を発行します。また、決勝の選手紹介、表彰式での撮影は許可しますが、撮影許可証を身に付けて行ってください。

- 大会当日の撮影許可証の発行はしませんのでご注意ください
- 許可証1枚につき1機材とします

帯同審判

- 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員1種(国際審判員を含む)の帯同をお願いします
  - 1~10名の参加選手がいる団体: 1名
  - 11名以上の参加選手がいる団体: 2名
- 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手1名につき2,000円の負担をお願いします
  - 11名以上の団体で1名のみ帯同できる場合、10名分の帯同審判料を免除します(例 選手15人 帯同1名の場合:  $15 - 10 = 5$ 名  $\times$  2,000円 = 10,000円)
  - 11名以上で2名の審判を帯同する場合の帯同審判料は必要ありません
- 帯同審判は予選・決勝を含む大会期間(2日間)を通して従事できる方に限ります
- 公認審判員資格が「資格保留」となっている審判員を帯同することはできません。
- 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は十分確認をして下さい

## AD申請

- 日本体操協会へ登録を完了した者にのみADカードを発行します
- 発行されたADカードは、会場内では必ず見える位置に着用してください
- 出場選手はスポッターなどでADカードの申請をしないようにしてください

役職	枚数	備考
監督/コーチ	1	男女選手がいる場合はコーチ資格を有する2名に対して発行します。演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
選手	選手数	出場選手数を発行します
スポッター	2	男女選手がいる場合は最高4枚発行します。選手の演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
トレーナー	1	男女選手がいる場合は2枚発行します。競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます

- 選手の安全を守るという観点から、ダブルスポッター制を義務化いたしました。スポッターが用意できない所属団体については、予め他の所属団体の監督・コーチもしくは適切な方に依頼してください。それでも、スポッターの用意が出来ない場合は、受付時に「ダブルスポッター要員 要請申請書」に必要事項をご記入のうえ提出ください。

## 大会保険

- 協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

※ 大会期間中に怪我などが発生した場合は、必ず救護にて記録を残してください。記録がない場合、後日保険適用が出来ません。

## ドーピング ドーピング検査について

- 1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
- 2) 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- 3) 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- 4) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト<http://www.realchampion.jp/process/tue>で確認して下さい。
- 5) ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、18歳未満（大会時）の出場者は、JADAウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) トップページ右上の「特設サイト／18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。また、2015年4月以降に開催された本会主催の競技会（国民体育大会を除く）において提出していただいた同意書が、満18歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません。

### ドーピング・コントロールに関する同意書

18歳未満（大会時）の出場者は、JADAウェブサイト

(<http://www.playtruejapan.org>)

トップページ右上の「特設サイト／18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。

<送付先>

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階

(公財) 日本体操協会 担当 武藤香帆 宛

宿泊・お弁当については別紙にて手配可能です  
お問合せは、上記の担当者様にお願いします (日本体操協会では受け付けません)

駐車場 体育館駐車場は有料となりますので予めご確認ください

お問合せ メールでのみ受け付けます  
お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください  
携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください  
公益財団法人 日本体操協会 TRA事業委員会  
[jigyotrampoline@gmail.com](mailto:jigyotrampoline@gmail.com)